



編集後記

- 今回が第 24 号の発行となります。皆様には広島文教大学人間福祉学会のホームページより閲覧いただいていることと存じます。ホームページ及び本紀要の存在について、是非多くの方々にお報せいただきますようお願いいたします。
- 本誌を発行できるのは、多岐にわたる学会の活動をお手伝いいただく会員の皆様と投稿者の皆様のおかげです。今回もご投稿をいただき、ありがとうございました。今後は、卒業生の皆様からの投稿も是非お待ちしております。
- 「伝えたいことがある」、「皆に聞いてほしい」、「問いかけたいことがある」という方、ぜひ編集委員にご相談ください。また、内容にご意見等ありましたら遠慮なくお寄せください。
- 今年度は、卒業後同じ法人で働き続けている卒業生 3 名をシンポジストに迎え、「私の挑戦ー現場での取り組みが教えてくれたことー」をテーマに人間福祉学会を開催しました。継続して勤務する中で、葛藤や自己研鑽を繰り返し、成長されていることが伝わりました。当日は、在校生も多く参加し、自身のリアルな将来像を掴む良い機会となりました。
- 2021 年度から社会福祉士・精神保健福祉士の新カリキュラムが始まり、改正後 2 回目の国家試験でした。本学 4 年生のうち、社会福祉士では 75.6%(34/45)、精神保健福祉士では 90.9%(20/22)の学生が合格することができました。介護福祉士では 100%(5/5)の合格率を維持することができました。
- 卒業生の皆様には、是非実習指導者の講習を受講していただき、後輩をご指導いただきたいと考えております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 文教ホールがリニューアルしております。しばらく足が遠のいていた皆様も是非キャンパスに足をお運びください。皆様にお目にかかるのを楽しみにしております。

広島文教大学 人間福祉学会

『人間福祉研究』編集委員（太原 牧絵 見城育夫）